

間伐・枝打ち研修報告書

場 所	森林インストラクターの森
日 時	2024年11月10日（日） 9:00~12:00
天 候	曇
講 師	横山、沖本
参加者	池田、辰尾、近江、田崎、善宝、毛利、藤井、星野、前田、石井
報告者	石井
活動内容	<p>1. 研修内容の説明：林業における 間伐・枝打ち作業の意義について 沖本</p> <p>2. 間伐作業実技：間伐対象の檜を鋸で受け口、追い口を作り、ロープをかけて引っ張り伐倒させる。かかり木させて、木を回転させる対処方法の実演。</p> <p>3. 枝打ち作業実技：本来立木の高枝を切るところを、幹と枝のどの部分を切り落とすかに焦点を当て、間伐作業で伐倒した檜を使用して、枝切り作業を実施</p> <p>作業終了後は、全員で歓談しながらの昼食後、解散となる。12:30頃</p>
特 記	<ul style="list-style-type: none"> ・本の知識として、間伐・枝打ちを知っていたが、実際の作業を行うことで、作業上の難しさ（受け口を刻むこと）やノウハウを知ることができて有意義でした。 ・楢木のシイタケは、来週頃が収穫時。 <p><今後の予定></p> <p>檜を間伐し、その材を利用してウッドデッキの補修を予定。</p>



間伐 受け口切



支点となる木にロープを掛ける、伐倒する



かかり木対処



枝打ち